

OOMUKAI TIMES



第163号 / 12月1日発行

大向地区 人口 330人 (男性144人 女性186人)

世帯数 182世帯

10/31現在



発行：大向市民センター（きんぼー館） 情報があればこちらまで→ TEL.88-0312

パソコンでご覧になる場合はこちらから→『周南市コミュニティ推進連絡協議会』ホームページ
(<http://shunan-chiikijoho.jp/council/>)



11月1日（日）に、菜の花の会主催のお大師巡りが行われました。

今回は北側（二俣～石の原～田代～嶽）のコース。コロナ禍の影響で春のお大師巡りを中止しましたが、今回は地区内だけでの呼びかけで行いました。

久々に大向の自然を感じながら、楽しく歩きました。

田代のにんじんハウスではピザのお接待をいただき、作る楽しさも味わいました。

活動のしにくい昨今ですが、換気や人との距離、手指の消毒に気を付け、少しずつでも交流を増やしていきたいと、改めて感じる日でした。

秋期お大師めぐり

ちよっせー息

秋の夜長、山口昔話をおひつ

とんち小僧と逃げた泥棒

ねずみ経

(旧徳山市)



村は不作つづきで、近ごろ米をかすめる空き巣ねらいが出没した。

そんな折もあり、一軒のおばあさんの家に四熊の禅寺の小僧さんが使いの帰りやってきて、一夜の宿をとった。

初めて見る顔であったが、お寺の名前を聞いておばあさんは安心して、風呂をわかし食事の用意をした。満腹になった小僧さんにおばあさんは言った。

「今日はのんた、じいさまが死んで初七日じゃ。あんたがここへこられたのも仏様のご縁、一つお経をあげてつかさりませんか。」

小僧さんは、はたと困った。「門前の小僧、ならわぬ経を読み」というたとはあるが、法事の経など、まだ和尚さんから教えてもらっていない。覚えてもない。

そのとき一匹のネズミが、仏壇の横の穴からチヨロチヨロはい出した。とっさに小僧さんは膝を打った。

「オンチヨロチヨロ、アナゾキー。チーン。」

と鉦をたたき、調子をつけてお経らしく唱えた。そのうえ、合の手で手にネズミの鳴き声まで、チュウチュウ入れた。少し耳の遠いおばあさんは、ナムナムと口をもぐもぐさせた。

こんどはまた、別のネズミが出てきた。

「オンヤ、マータ、アナノゾキ。」

すると線香の煙がスーッと障子の破れ目の方へ吸われていった。そこから、だれかが部屋の様子をうかがっている。

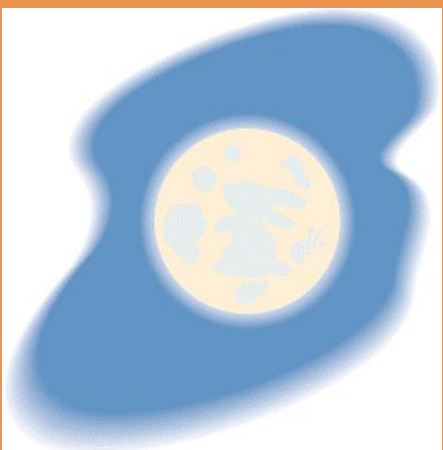
小僧さんはギョツとしたが、悪ガキで寺へあずけられただけあり、肝っ玉はすわっていた。

「ナムサマンダー、アタマノクロイ、アナノゾキー。ハヨウキエント、バチガアタルゾー。ギャーティー、ギャアギャア、ソーモークー。チーン。」

香典を目あてに忍び込んだ泥棒は、さては気づかれたかと足がガタガタふるえだし、一目散に逃げだした。あとには、相も変わらずネズミ三匹、穴から出たり入ったり。小僧さんは何事もなかったように、同じことを繰り返した。

「オンチョロチョロ、アナノゾキー。」

そんなことがあったとはつゆ知らぬ、おばあさんは涙をながし、これではいとも成仏できぬと、手を合わせていた。



ぶらりと

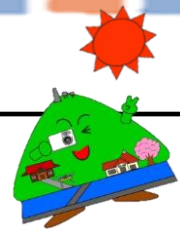
きんぽーくん 行くうへ!!

11月19日(木) コミュニティ環境
部で寺山公園前花壇の整備を行いました。

今回は牛糞や消石灰を混ぜ合わせたため、少し時間をおいてパンジーを植え付ける予定です。お楽しみに!



12月の行事予定



- 3日(木) 料理教室(9:00~) 大向市民センター
- 9日(水) やまびこ号巡回(14:30~15:00) 大向市民センター前
- 11日(金) 大正琴(9:00~) 大向市民センター
- 11日(金) はじめての健康マージャン講座①(14:00~) ふれあいの家
- 18日(金) はじめての健康マージャン講座②(14:00~) ふれあいの家
- 24日(木) 市民センター大掃除(9:00~)
- 25日(金) 大正琴(9:00~) 大向市民センター
- 25日(金) やまびこ号巡回(14:30~15:00) 大向市民センター前
- 28日(月) 公務納め

※いきいき百歳体操は毎週月曜日10:00から市民センターで行っています。

《年末のごみの収集最終日(C日程)》

お忘れなく!!

容プラ	12月25日(金)	燃やせるゴミ	12月28日(月)
ペットボトル	12月23日(水)	ビン・缶	12月22日(火)
紙・衣類	12月16日(水)	不燃ゴミ	12月15日(火)
他プラ	12月1日(火)	処理困難物	12月29日(火)